

2020年3月

野村アセットマネジメント株式会社

つみたてNISAを通じて投資することが 資産形成に資する理由について

野村つみたて日本株投信

当ファンドはわが国の株式市場全体の動向を示す指数の1つである日経平均株価と連動する投資成果を目指して運用を行ない、つみたて投資による投資家の中長期の資産形成に資するためのファンドです。日経平均株価に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することによりわが国の経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村つみたて外国株投信

当ファンドは新興国を含む世界の株式市場の動向を示す指数の1つであるMSCI ACWI指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行ない、つみたて投資による投資家の中長期の資産形成に資するためのファンドです。MSCI-KOKUSAI指数（円換算ベース・為替ヘッジなし）およびMSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み・円換算ベース）に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより新興国を含む世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村6資産均等バランス

当ファンドは、国内および外国の各債券、国内および外国の各株式、国内および外国の各不動産投資信託証券（REIT）に幅広く分散投資を行ない、つみたて投資による投資家の中長期の資産形成に資するためのファンドです。投資対象市場の代表的なインデックスに対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより安定的に世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・日経225

当ファンドはわが国の株式市場全体の動向を示す指数の1つである日経平均株価と連動する投資成果を目指して運用を行なうものです。日経平均株価に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することによりわが国の経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・TOPIX

当ファンドはわが国の株式市場全体の動向を示す指数の1つである東証株価指数（TOPIX）と連動する投資成果を目指して運用を行なうものです。東証株価指数（TOPIX）に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することによりわが国の経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・JPX日経400

当ファンドはわが国の株式市場全体の動向を示す指数の1つであるJPX日経インデックス400と連動する投資成果を目指して運用を行なうものです。JPX日経インデックス400に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することによりわが国の経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・外国株式

当ファンドは先進国の株式市場の動向を示す指数の1つであるMSCI-KOKUSAI指数（円換算ベース・為替ヘッジなし）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行なうものです。MSCI-KOKUSAI指数（円換算ベース・為替ヘッジなし）に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することによりリスクを抑えながら世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・外国株式・為替ヘッジ型

当ファンドは外国の株式市場の動向を示す為替ヘッジありの指数の1つであるMSCI-KOKUSAI指数（円ベース・為替ヘッジあり）と連動する投資成果を目指して運用を行なうものです。MSCI-KOKUSAI指数（円ベース・為替ヘッジあり）に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより為替リスクを抑えながら世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・新興国株式

当ファンドは新興国の株式市場の動向を示す指数の1つであるMSCI Eマージング・マーケット・インデックス（配当込み・円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行なうものです。MSCI Eマージング・マーケット・インデックス（配当込み・円換算ベース）に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより新興国の経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・海外5資産バランス

当ファンドは新興国を含む海外の株式、債券、REITに幅広く分散投資を行なうものです。投資対象市場の代表的なインデックスに対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・内外7資産バランス・為替ヘッジ型

当ファンドは為替リスクをヘッジしながら内外の株式、債券、REITに幅広く分散投資を行なうものです。投資対象市場の代表的なインデックスに対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより為替リスクを抑えながら世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

のむラップ[®]・ファンド（積極型）

当ファンドは投資対象市場の代表的なインデックスに対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用して国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界各国（日本を含む）のREITに幅広く分散投資を行なうものです。各資産への投資配分比率の決定にあたっては投資助言会社である野村証券株式会社が独自に開発したモデルを用いて、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。投資配分比率は定期的な見直しに加えて、市場見通しの変化等によっては適宜リバランスを行います。また投資配分比率を変更することで、リスク水準をコントロールした運用を行います。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、「積極型」を選択された投資家の許容できるリスク水準を維持しながら世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

世界6資産分散ファンド（愛称）コアシックス

当ファンドは、国内及び外国（新興国を含みます。）の各株式、国内及び外国（新興国を含みます。）の各債券に幅広く分散投資を行なうファンドです。投資対象市場の代表的なインデックスに対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより新興国を含めた世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村資産設計ファンド（DC・つみたてNISA）2030/2040/2050/2060

（愛称）未来時計 DC・つみたてNISA 2030/2040/2050/2060

当ファンドは、インデックスの動きに連動する投資成果を目指すマザーファンドへの投資を通じて実質的に国内及び外国（新興国を含みます。）の各株式、国内及び外国（新興国を含みます。）の各債券、国内及び外国の各REITに幅広く分散投資を行なうファンドです。

2030年（および2040年、2050年、2060年）6月の決算日の翌日を安定運用開始時期とし、安定運用開始時期に近づくにしたがって、定期的に基本投資割合を変更し、株式への実質投資割合を徐々に減らし債券

への実質投資割合を徐々に増やすことで、リスクを徐々に減らすことを基本とします。なお、基本投資割合の最終決定は、家計や市場の構造変化等を考慮した上で行ないます。

また、安定運用開始時期以降は、各月末時点において、基準価額が委託会社の定める下値基準値を下回る場合、一定期間、親投資信託証券を通じて投資する各資産への実質的なエクスポージャーを引き下げ、短期有価証券等へ投資する運用を行ないます。

投資対象市場の代表的なインデックスに対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより安定運用開始時期を目標とした財産形成に向けて、リスクを調整しながら新興国を含めた世界的な経済成長の果実を取り込むことができるものと考えております。

野村スリーゼロ先進国株式投信

当ファンドは先進国の株式市場の動向を示す指数の1つであるMSCI-KOKUSAI指数（円換算ベース・為替ヘッジなし）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行なうものです。MSCI-KOKUSAI指数（円換算ベース・為替ヘッジなし）に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することによりリスクを抑えながら世界的な経済成長の果実を取り込むことができるものと考えております。

「当社のインデックス運用について」は別添のPDFファイルをご覧ください。

以上

各ファンドが対象とするインデックスの著作権等について

◎「日経平均株価」は、株式会社日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、株式会社日本経済新聞社は、「日経平均株価」自体及び「日経平均株価」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。「日経」及び「日経平均株価」を示す標章に関する商標権その他の知的財産権は、全て株式会社日本経済新聞社に帰属しています。本件投資信託は、投資信託委託業者等の責任のもとで運用されるものであり、株式会社日本経済新聞社は、その運用及び本件受益権の取引に関して、一切の責任を負いません。株式会社日本経済新聞社は、「日経平均株価」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延又は中断に関して、責任を負いません。株式会社日本経済新聞社は、「日経平均株価」の構成銘柄、計算方法、その他「日経平均株価」の内容を変える権利及び公表を停止する権利を有しています。

◎東証株価指数（TOPIX）、東証REIT指数（配当込み）は、株式会社東京証券取引所（㈱東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、㈱東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、㈱東京証券取引所は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

◎「J P X日経インデックス400」は、株式会社日本取引所グループ及び株式会社東京証券取引所（以下、総称して「J P Xグループ」という。）並びに株式会社日本経済新聞社（以下、「日経」という。）によって独自に開発された手法によって算出される著作物であり、「J P Xグループ」及び「日経」は、「J P X日経インデックス400」自体及び「J P X日経インデックス400」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。「J P X日経インデックス400」を示す標章に関する商標権その他の知的財産権は、全て「J P Xグループ」及び「日経」に帰属しています。「野村インデックスファンド・JPX日経400」は、投資信託委託業者等の責任のもとで運用されるものであり、「J P Xグループ」及び「日経」は、その運用及び「野村インデックスファンド・JPX日経400」の取引に関して、一切の責任を負いません。「J P Xグループ」及び「日経」は、「J P X日経インデックス400」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延又は中断に関して、責任を負いません。「J P Xグループ」及び「日経」は、「J P X日経インデックス400」の構成銘柄、計算方法、その他「J P X日経インデックス400」の内容を変える権利及び公表を停止する権利を有しています。

◎MSCI指数は、MSCIが独占的に所有しています。MSCI及びMSCI指数は、MSCI及びその関係会社のサービスマークであり、野村アセットマネジメント株式会社は特定の目的のためにその使用を許諾されています。ここに記載されたいかなるファンドも、MSCI、MSCIの関連会社及びMSCI指数の作成または編集に関与あるいは関係したその他の当事者のいかなる者がその合法性および適合性に関して判断したのではなく、また、これを発行、後援、推奨、販売、運用または宣伝するものでもなく、ここに記載されたいかなるファンドに関していかなる保証も行わず、いかなる責任も負いません。請求目論見書には、MSCIが野村アセットマネジメント株式会社およびその関連するファンドと有する限定的な関係について、より詳細な記述があります。

◎NOMURA-BPI総合は、野村證券株式会社が作成している指数で、当該指数に関する一切の知的財産権とその他一切の権利は野村證券株式会社に帰属しております。また、野村證券株式会社は、当該インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではありません。

◎FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

◎JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド
本インデックスは、ジェー・ピー・モルガン・セキュリティーズ・エルエルシー（以下、「インデックス・スポンサー」といいます。）に帰属します。インデックス・スポンサーは、本インデックスを参照する証券、金融関連商品又は取引（以下各々「商品」といいます。）を、賛助し、支持し、又はその他の方法で推奨するものではありません。本書に含まれる商品に関する情報は、その提供のみを目的としたものであり、商品の購入若しくは販売を目的とした募集・勧誘を行うものではありません。本インデックスの情報源及びこれに含まれるデータ若しくはその他の情報は信頼できると思われるものですが、インデックス・スポンサーはその完全性及び正確性を保証するものではありません。インデックス・スポンサーは、いかなる商品への投資の妥当性について、明示黙示を問わず、何らの表明又は保証をするものではありません。インデックス・スポンサーは、いかなる商品の管理、マーケティング又は取引に関して、何らの責任又は義務を負いません。本インデックスに関する追加の情報については、www.morganmarkets.comをご覧ください。当情報の著作権は、ジェー・ピー・モルガン・チエース・アンド・カンパニーに帰属します。

◎「S&P先進国REIT指数」に関する一切の知的財産権とその他一切の権利はスタンダード&プアーズ ファイナンシャル サービスズ エル エル シーに帰属しております。